

# 琉球弧医療圏構想

離島医療塾代表 古川誠二

# 琉球弧とは

九州島南部から南西方向に台湾の東部近海まで連なり、東シナ海を太平洋から分ける弧状の島嶼(とうしょ)群の総称で、琉球弧とも呼ばれる。与論島以北の鹿児島県に属する薩南諸島と、伊平屋(いへや)島以南の沖縄県に属する琉球諸島とに大きく二分される。

【南西諸島】より



# 医療圏とは

医療圏とは、地域の医療需要（人口・面積・将来推計人口など）に応じて医療を包括的に提供するために、医療資源（病院数・病床数・診療科・人員など）を適正に配置することを目的とした地域単位

→琉球弧の医療圏を考える理由 鹿児島県、沖縄県にまたがる

島嶼地域 医療機関の整備、救急医療・搬送のシステム

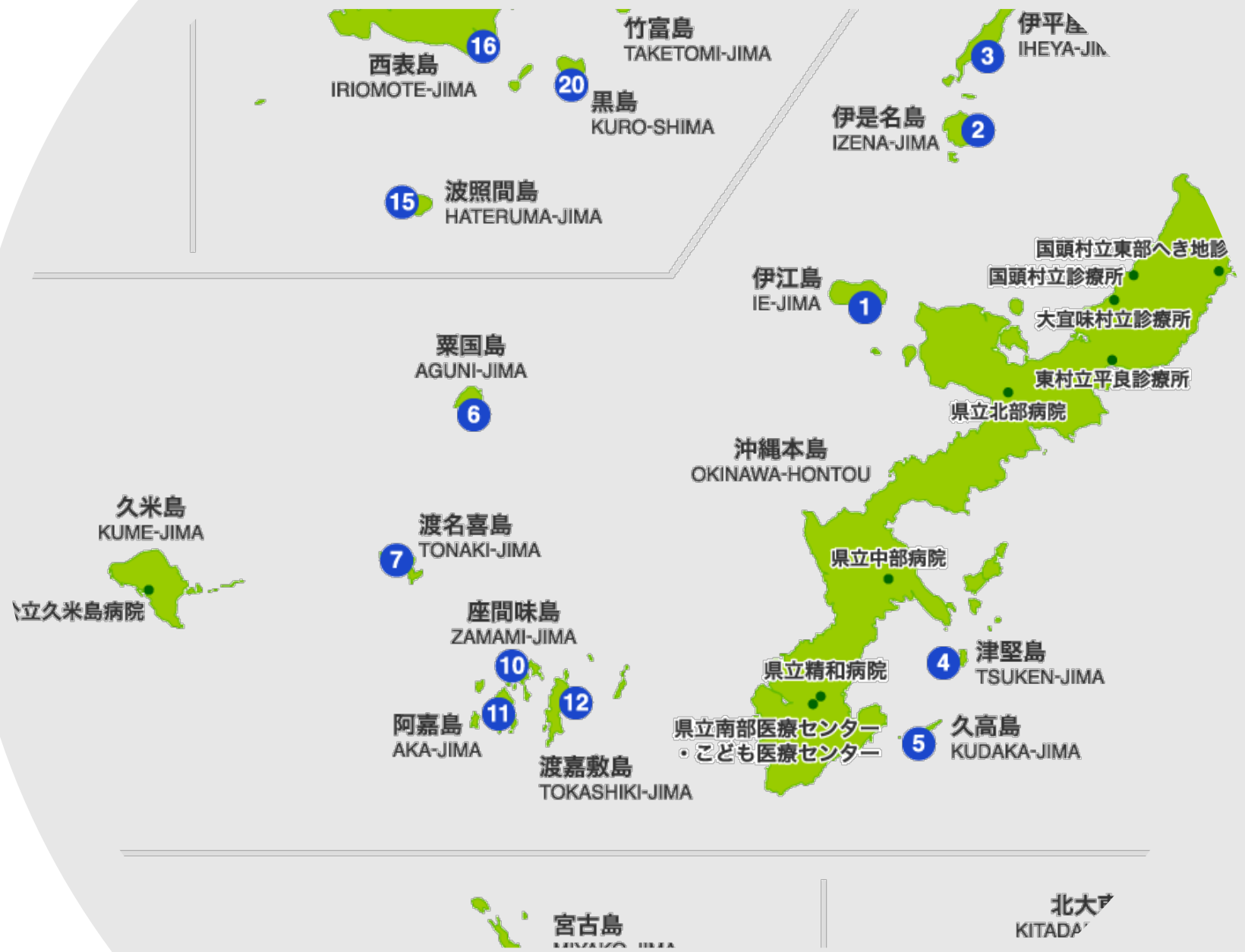
医師確保の困難性など特殊な問題を多く抱える地域

# 琉球弧の医療機関

## 1・薩南諸島 公的診療所

①中之島診療所 ②硫黄島診療所 ③瀬戸内町診療所 ④喜界町国保診療所 ⑤大和診療所 ⑥笠利町診療所 ⑦野間池診療所 ⑧大川診療所 ⑨里村診療所 ⑩鹿島村診療所 ⑪手打診療所 ⑫長浜診療所 ⑬甑島中央診療所 ⑭東町診療所 ⑮平尾診療所 ⑯北山診療所 ⑰永田出張診療所 ⑱口永良部診療所 ⑲屋久町栗生診療所 ⑳郡へき地診療所





## 2・琉球 諸島の公的診療所

- ・ 伊江村立診療所（伊江島）
- ・ 伊是名診療所（伊是名島）
- ・ 伊平屋島診療所（伊平屋島）
- ・ 津堅診療所（津堅島）
- ・ 久高診療所（久高島）
- ・ 粟田診療所（粟田島）
- ・ 渡名喜診療所（渡名喜島）
- ・ 北大東診療所（北大東島）
- ・ 南大東診療所（南大東島）
- ・ 座間味診療所（座間味島）
- ・ 阿嘉診療所（阿嘉島）
- ・ 渡嘉敷診療所（渡嘉敷島）
- ・ 多良間診療所（多良間島）
- ・ 小浜診療所（小浜島）
- ・ 波照間診療所（波照間島）
- ・ 大原診療所（西表島）
- ・ 西表西部診療所（西表島）
- ・ 与那国町診療所（与那国島）
- ・ 竹富診療所（竹富島）
- ・ 黒島診療所（黒島）

# 行政の計画には私的医療機関との連携がない ～離島医療機関のミヤップづくりが必要

例：徳洲会病離島・沖縄地方だけでこれだけの医療機関あり

- 徳之島徳洲会病院 〒891-7101 鹿児島県大島郡徳之島町亀津7588 0997-83-1100
- 沖永良部徳洲会病院 〒891-9213 鹿児島県大島郡知名町瀬利覚2208 0997-93-3000
- 喜界徳洲会病院 〒891-6202 鹿児島県大島郡喜界町湾315 0997-65-1100
- 与論徳洲会病院 〒891-9301 鹿児島県大島郡与論町茶花403-1 0997-97-2511
- 屋久島徳洲会病院 〒891-4205 鹿児島県熊毛郡屋久島町宮之浦2467 0997-42-2200
- 名瀬徳洲会病院 〒894-0061 鹿児島県奄美市名瀬朝日町28-1 0997-54-2222
- 笠利病院 〒894-0512 鹿児島県奄美市笠利町中金久120 0997-55-2222
- 瀬戸内徳洲会病院 〒894-1507 鹿児島県大島郡瀬戸内町古仁屋字トンキャン原1358-1 0997-73-1111
- 南部徳洲会病院 〒901-0493 沖縄県島尻郡八重瀬町字外間171-1 098-998-3221
- 中部徳洲会病院 〒901-2393 沖縄県中頭郡北中城村字比嘉801番地 098-932-1110
- 北谷病院 〒904-0101 沖縄県中頭郡北谷町字上勢頭6 3 1 番地4 098-936-5611
- 宮古島徳洲会病院 〒906-0014 沖縄県宮古島市平良字松原552-1 0980-73-1100
- 石垣島徳洲会病院 〒907-0001 沖縄県石垣市大浜南大浜446-1院グループ

各島に個人開業の医療機関が多数あり

# プライマリケア医に依る離島医療

沖縄の離島医師には、全科にまんべんなく対応できる総合診療力が必要で、それはいわば、“究極のジェネラリスト”であることが求められるのです。慢性疾患においては日常生活や社会的背景を踏まえた治療を行い、緊急の場合も15分以内に往診に向かえる体制を整えています。それほど贅沢で潤った地域医療体制は、おそらく全国どこを探してもここにしかなく、沖縄が誇れる地域医療のカタチと言えるでしょう

— ゆいまーるプロジェクトHPより —





# プライマリ・ケア医に要求される能力



総合診療専門医

- 日常よく遭遇する疾患については幅広くその病態を把握した上で、患者の有する多面性を理解し、きめ細かな全人的医療が行える能力
- 基本的な医療技術についての十分な知識と経験
- まれで複雑な疾患についてはタイミングよく専門家への橋渡しが行え、診断、
- 治療方針が決定し外来治療となった場合のafter careができる能力
- 保健上の問題が生じた際にはその処理、指導能力が十分でなければならない
- 多職種との連携が十分できる
- 地域のリーダーとなる
- 空気を読む能力 言葉ではないコミュニケーション

# 琉球弧医療圏 の人材育成

- 琉球弧最北端 下甑島 斎藤學先生 ゲ  
ネプロ代表 瀬戸上健二郎顧問
- 種子島 岩元二郎先生
- 奄美大島の若き獅子の群れ
- 沖永良部 若きホープ朝戸俊行先生
- 徳之島軍団
- 沖縄県立中部病院 本村和久先生の群青  
の星たち
- ほか大勢のリーダー・支援者たち

# 医療スタッフの育成

- 看護師 :特定看護師を含む離島の生活に適応できる資質を有する
- リハビリスタッフ
- ME 薬剤師 検査技師
- ケアマネージャー ヘルパー
- 医療事務の専門性

「看護師の特定行為」とは、従来は医師の判断に基づき実施してきた医療行為のうち38の診療補助を指しています。特定行為研修を受けた看護師は、医師の判断を待たずにこれらの診療補助を実施できます。ただしその際には、医師があらかじめ作成した手順書に基づいて行う必要があるため、手順書なしでは看護師の判断による診療補助は行えません。

# 琉球弧医療圏の救急搬送システム ドクターヘリの現状

- 鹿児島島のドクターヘリ 鹿児島市立病院 米盛病院 奄美ドクターヘリ
- 沖縄のドクターヘリ 浦添総合病院  
メッシュ・サポート



# 医療とは何かを問うことが日々の課題

- ときに癒し、しばしば支え、常に慰む
- 地域医療は生活医療 離島医療は地域を支える医療
- 医療と文化は一体 琉球弧における文化的、歴史的共通点
- 医療を支えるのは住民 民意に沿った医療行政
- 連携することのメリット 多職種 多地域 多諸島

医療を哲学する～ともに歩まん！

